

## ◆ 今週のコメント

- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は0.26(18例)で、過去5年平均値(0.29)を下回っているものの、先週の0.21(14例)に比べ増加しています。全国では、定点当たり報告数2.29と、過去5年平均値(0.22)を大きく上回っており、先週の1.53に比べ増加しています。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.39で、本年度で最も多くなっており、過去5年平均値(0.66)を大きく上回る値となっています。行政区別にみると、南区(9.67)で多くなっています。
- ・ RSウイルス感染症の報告は、16例(定点当たり報告数 0.39)で、第40週以降連続して報告があり、平成15年第45週に五類感染症の対象となってから、最も多い値となっています。年齢は、全て3歳以下です。

## ◆ 今週のトピックス:〈感染性胃腸炎〉

- ・ 定点当たり報告数は11.00で、過去5年平均値(13.46)を下回っているものの、11月に入り急増しており、本年度で最も高い値となっています。詳細は、トピックスに掲載しています。

## ◆ 麻しんの発生件数の把握について

- ・ 市内全医療機関を対象とした麻しん(成人麻しんを含む。)の報告は、今週はありませんでした。これまでの累積件数については、別紙に掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数報告の感染症

- ・ 二類:結核 7例(喀痰塗抹陽性 2例)【4月以降の累積報告数 310例(喀痰塗抹陽性 91例)】
- ・ 四類:レジオネラ症(肺炎型) 1例(第47週追加)

### 定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ <sup>a</sup>	インフルエンザ	0.26	18
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	11.00	451
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.39	57
	③ 水痘	0.80	33
	④ RSウイルス感染症	0.39	16
	⑤ 手足口病	0.32	13
眼科	流行性角結膜炎	0.40	4

### 病原体情報

(検体名は、紙面の都合上、咽頭ぬぐい液をNP、糞便をFC、髄液をSF、尿をURと略す。)

検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検体名	検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検体名
コクサッキーウイルスB5型(3)	急性脳炎(第46週) かぜ症候群(第46・47週)	NP,FC	RSウイルス(1)	かぜ症候群(第45週)	NP
エコーウイルス30型(1)	感染性胃腸炎(第44週)	NP			

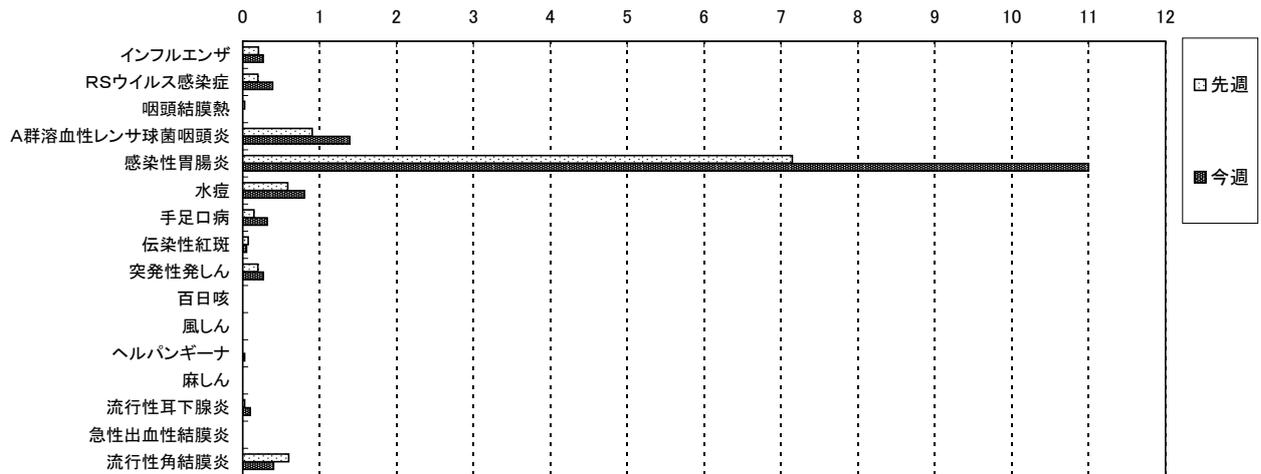
## 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:〈感染性胃腸炎〉 / 京都市麻しん全数発生報告付表(疾病, 保健所別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

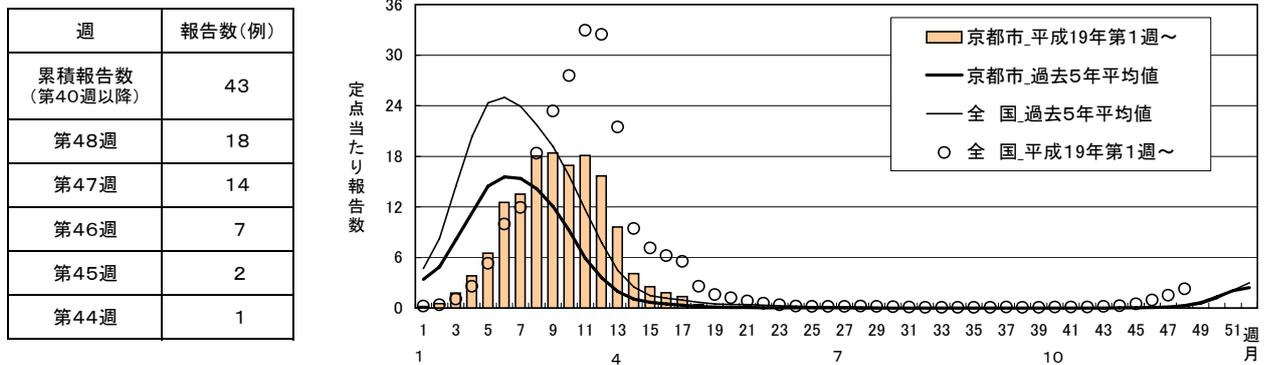
(注)京都市のデータは、平成19年12月7日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。  
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。  
病原体情報は、病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

# ◆ 発生状況の概況グラフ

## 1 今週(第48週)と先週(第47週)の定点当たり報告数の比較

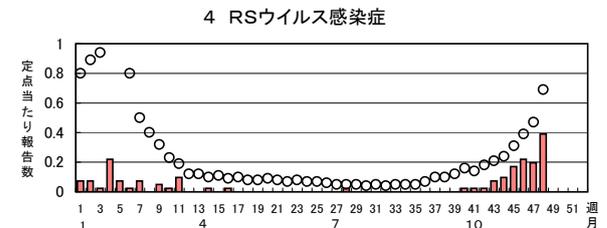
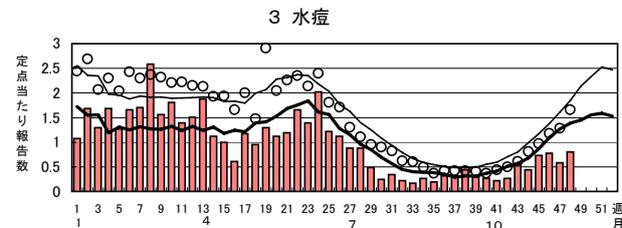
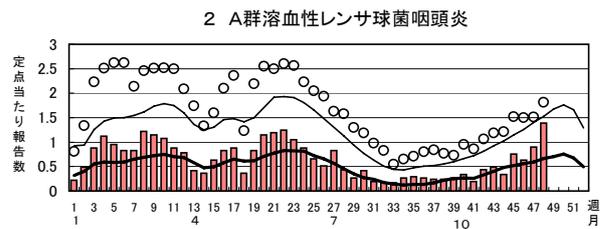
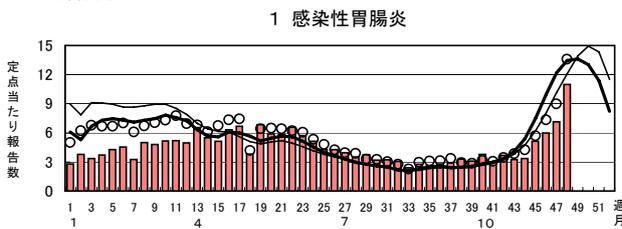


## 2 インフルエンザの定点当たり報告数の推移



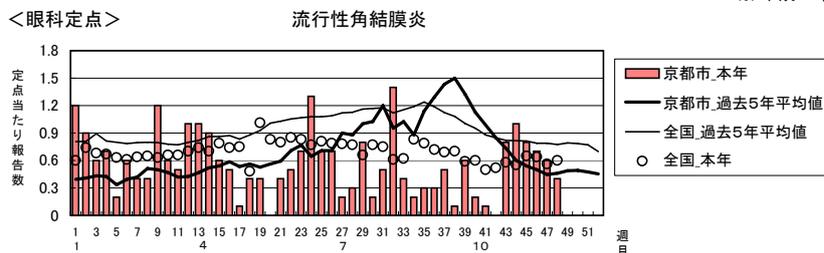
## 3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



※ 平成15年からの追加疾患のため、過去5年平均値はありません。

<眼科定点>

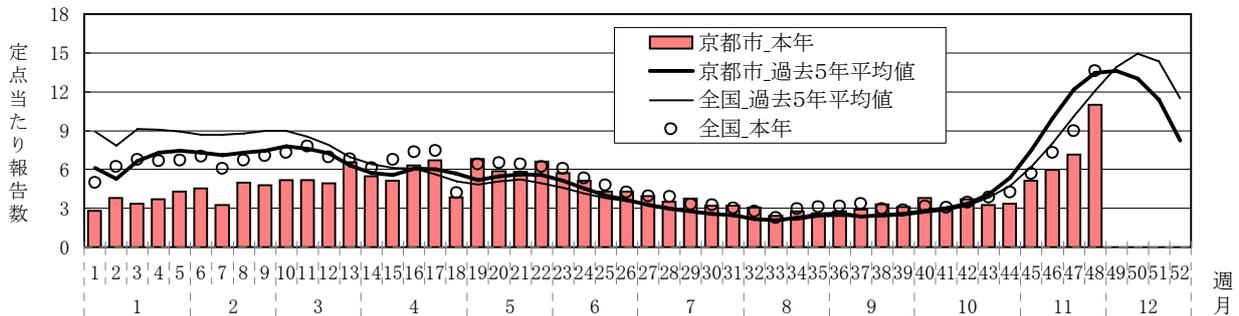


# 今週(第48週)のトピックス: <感染性胃腸炎>

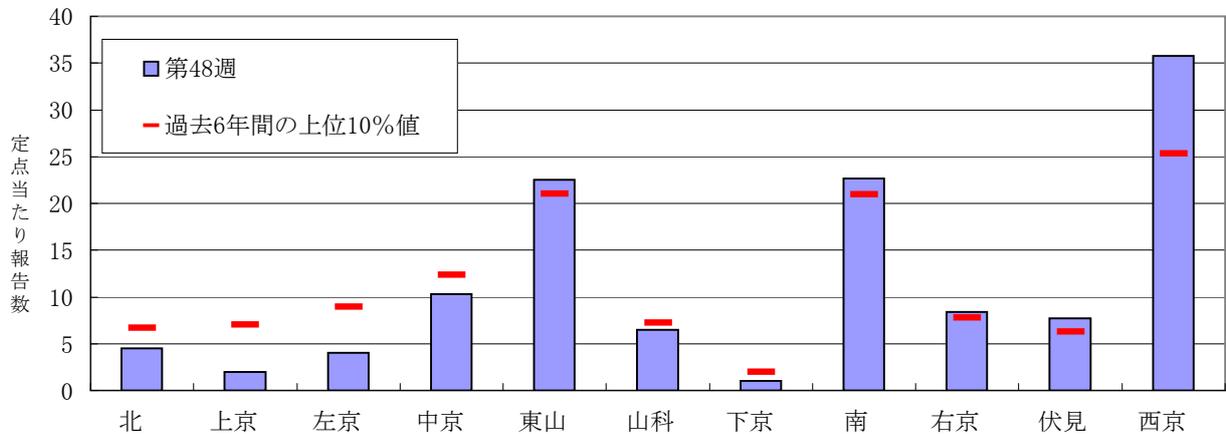
定点当たり報告数は11.00で、過去5年平均値(13.46)を下回っているものの、11月に入り急増しており、本年で最も高い値となっています。全国でも11月に入り急増し、過去5年平均値(12.08)を上回る本年で最も高い値(13.59)となっています。

行政区別に見ると、11行政区中5行政区で各行政区別の過去6年間の上位10%値を超えています。都道府県別では、昨年の同時期や年間の報告数に比べ、本年は特に九州地方で多くなっています。例年、冬季に報告が増加していますので、今後の動向にご注意ください。

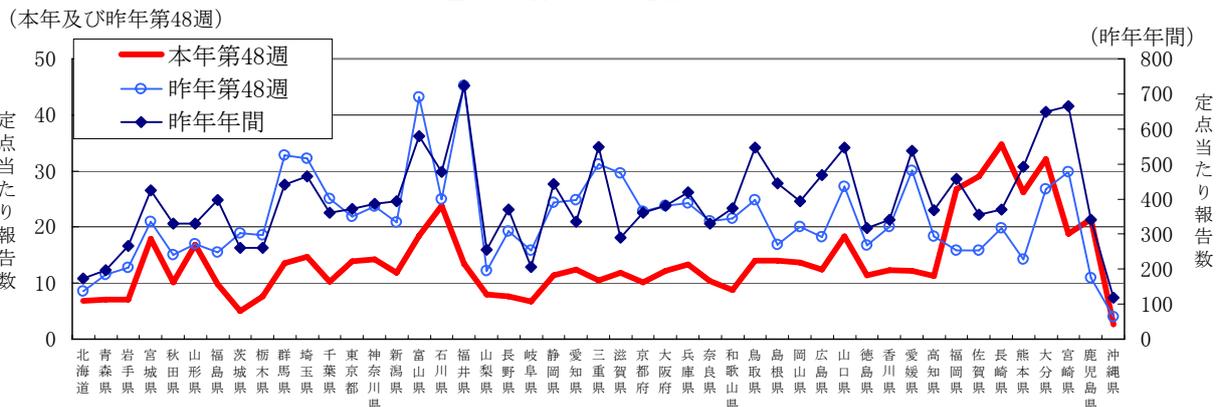
### 定点当たり報告数の推移



### 行政区別に見た定点当たり報告数



### 都道府県別に見た定点当たり報告数

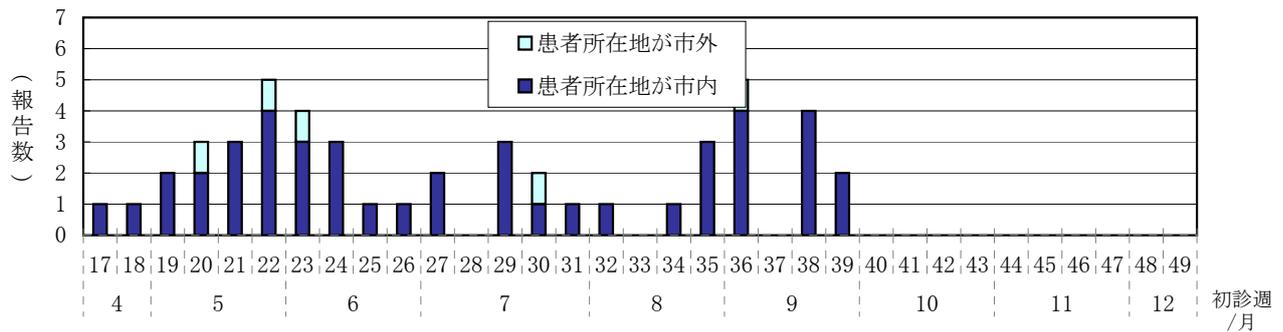


# 京都市麻しん全数発生報告

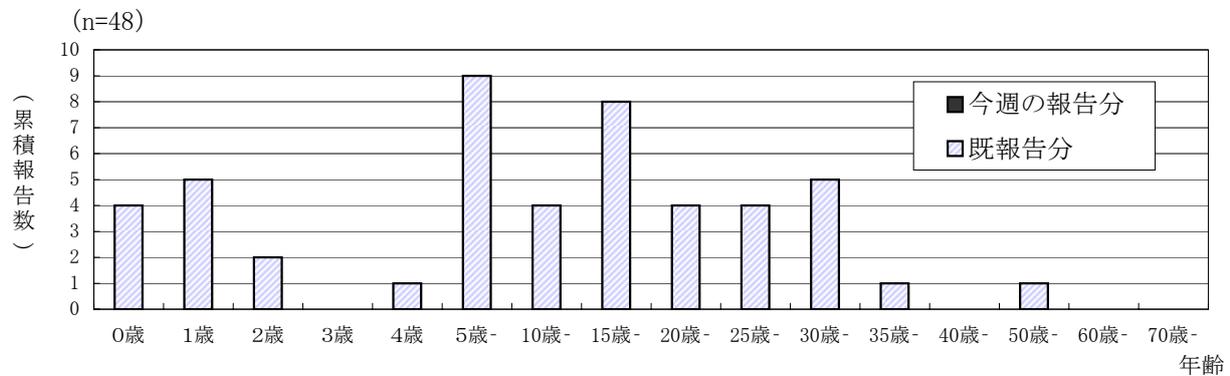
京都市独自の調査による、市内全医療機関を対象とした麻しん(成人麻しんを含む。)の報告数を掲載しています。5月25日から12月9日までの報告を初診週別に集計しています。(累積件数 48例)

## 1 患者所在地別推移

初診週別報告数の推移 (調査開始時～最新週まで)



## 2 年齢階級別



### <参考> 感染症発生動向調査による定点医療機関からの報告数の推移

市内定点数:麻しん(小児科定点)41, 成人麻しん(基幹定点)1

麻しん全数発生報告事業開始以前のデータについて、報告週別に集計したものを下記に掲載します。

・麻しん(15歳未満) 3例

・成人麻しん 0例

	第17週	第18週	第20週
報告数	1例	1例	1例
年齢階級	6ヶ月～11ヶ月	3歳	10～14歳

T3201

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第48週

疾病,保健所別報告数

平成19年11月26日～平成19年12月2日

データ入手日:平成19年12月7日

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計																						
北	6	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	1	3	-	1	6	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	2	3	-	4	16	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	6	-	2	31	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	2	-	-	-	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	6	-	-	-	26	4	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	1	-	-	29	68	3	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	-	-	42	1	5	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
伏見	-	4	-	6	54	3	2	-	4	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	-	15	143	6	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	18	16	-	57	451	33	13	2	11	-	-	1	-	4	-	4	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

疾病,保健所別定点当たり報告数

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計																						
北	0.86	-	-	-	4.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	0.20	1.00	-	0.33	2.00	3.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	0.29	0.75	-	1.00	4.00	0.75	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	2.00	-	0.67	10.33	0.67	0.33	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	0.67	-	-	-	22.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	0.86	-	-	-	6.50	1.00	-	-	0.25	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	0.20	-	-	9.67	22.67	1.00	0.33	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	-	-	8.40	0.20	1.00	0.20	-	-	-	-	-	0.80	-	-	-	-	-	-	-	-
伏見	-	0.57	-	0.86	7.71	0.43	0.29	-	0.57	-	-	-	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	-	3.75	35.75	1.50	0.75	0.25	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	0.26	0.39	-	1.39	11.00	0.80	0.32	0.05	0.27	-	-	0.02	-	0.10	-	0.40	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3202

### 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第48週

年齢階級, 疾病別報告数

平成19年11月26日～平成19年12月2日

データ入手日:平成19年12月7日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	18	-	-	-	-	1	-	-	2	2	-	-	2	3	6	1	1	-	-	-	-
RSウイルス感染症		16	3	4	5	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		57	-	-	1	1	4	3	5	7	12	5	9	9	-	1	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		451	12	29	78	46	43	45	27	25	15	19	14	38	6	54	-	-	-	-	-	-
水痘		33	-	-	8	10	4	3	4	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		13	-	-	6	-	2	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	2	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		11	1	6	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		4	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	1	-
細菌性髄膜炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	0.26	-	-	-	-	0.01	-	-	0.03	0.03	-	-	0.03	0.04	0.09	0.01	0.01	-	-	-	-
RSウイルス感染症		0.39	0.07	0.10	0.12	0.02	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.39	-	-	0.02	0.02	0.10	0.07	0.12	0.17	0.29	0.12	0.22	0.22	-	0.02	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		11.00	0.29	0.71	1.90	1.12	1.05	1.10	0.66	0.61	0.37	0.46	0.34	0.93	0.15	1.32	-	-	-	-	-	-
水痘		0.80	-	-	0.20	0.24	0.10	0.07	0.10	0.05	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.32	-	-	0.15	-	0.05	0.07	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.05	-	-	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.27	0.02	0.15	0.07	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.10	-	-	-	-	-	0.05	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	0.10	0.10	0.10	-
細菌性髄膜炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第48週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成19年12月7日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	1	1	2	7	14	18
RSウイルス感染症	3	4	7	9	8	16
咽頭結膜熱	-	3	1	-	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	14	31	26	37	57
感染性胃腸炎	133	137	211	245	293	451
水痘	23	18	30	32	24	33
手足口病	4	4	11	14	6	13
伝染性紅斑	1	2	4	1	3	2
突発性発しん	10	11	17	17	8	11
百日咳	2	-	1	1	-	-
風しん	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	5	8	3	-	-	1
麻しん (※)	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	4	4	6	2	1	4
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	8	10	8	7	6	4
細菌性髄膜炎 (※)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-
合計	214	216	332	361	401	610

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	0.01	0.01	0.03	0.10	0.21	0.26
RSウイルス感染症	0.07	0.10	0.17	0.22	0.20	0.39
咽頭結膜熱	-	0.07	0.02	-	0.02	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.49	0.34	0.76	0.63	0.90	1.39
感染性胃腸炎	3.24	3.34	5.15	5.98	7.15	11.00
水痘	0.56	0.44	0.73	0.78	0.59	0.80
手足口病	0.10	0.10	0.27	0.34	0.15	0.32
伝染性紅斑	0.02	0.05	0.10	0.02	0.07	0.05
突発性発しん	0.24	0.27	0.41	0.41	0.20	0.27
百日咳	0.05	-	0.02	0.02	-	-
風しん	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.12	0.20	0.07	-	-	0.02
麻しん (※)	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	0.10	0.10	0.15	0.05	0.02	0.10
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.80	1.00	0.80	0.70	0.60	0.40
細菌性髄膜炎 (※)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-
合計	5.81	6.01	8.68	9.27	10.10	15.01

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。